

2018 年 5 月 25 日

CGSim Version.18.2 新機能のご案内

CGSim は融液、及び溶液からのバルク結晶成長の開発、及び最適化のために開発されたシミュレーションソフトウェアです。CGSim はプリ、ソルバー、ポスト用のソフトウェアが一つにまとめられた基本パッケージ(CGSim 2D Package)とアドオンモジュール(Cz Dynamics Module、3D Flow Module)で構成されており、熱流体解析をベースに 2 次元軸対称モデル、及び 3 次元回転体モデルの定常、及び非定常解析を行うことができます。通常では測定することが難しいリアクター内の結晶成長プロセスをシミュレーションにより再現することでリアクター形状、プロセス条件、結晶品質の最適化に利用することが出来ます。

✓ 主な新機能、及び改善点

◆ *Basic module*

- CP タブ内の各種編集機能の改良 (図 1)
- 1D グリッド作成機能の改良 (図 2)
- Flux-SiC の Preset の追加 (図 3)
- Chemical Model(GaN)の改良(付着係数の調整) (図 4)

◆ *Flow module*

- 並列計算におけるデータ集計周期の指定オプション (図 5)

◆ *Viewer*

- 物理量平均ツールの独立 (図 6)

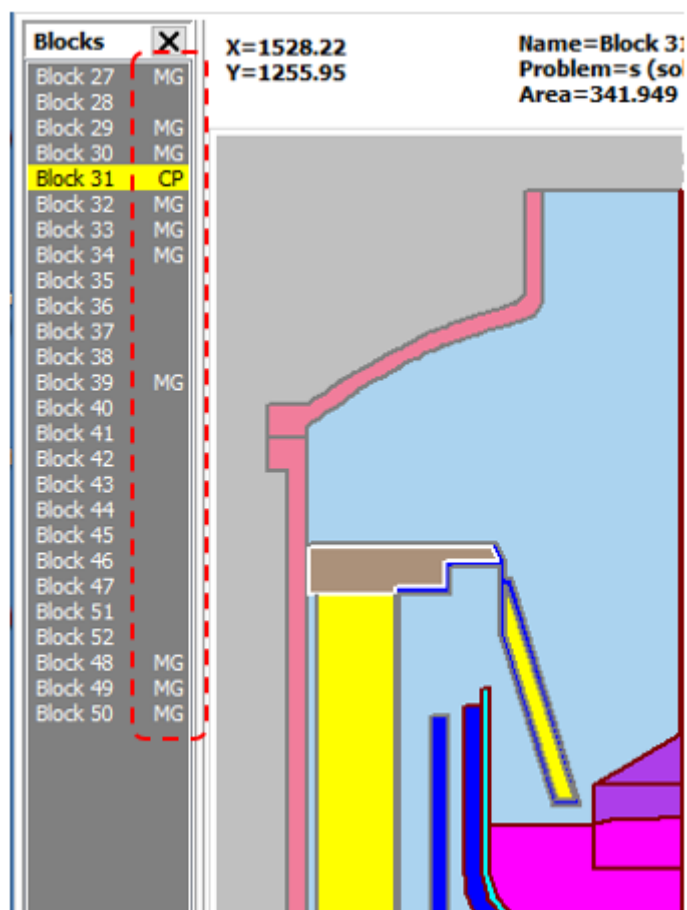


図 1. CP タブ内での Block id 表示における編集状況が把握可能な機能改良部分

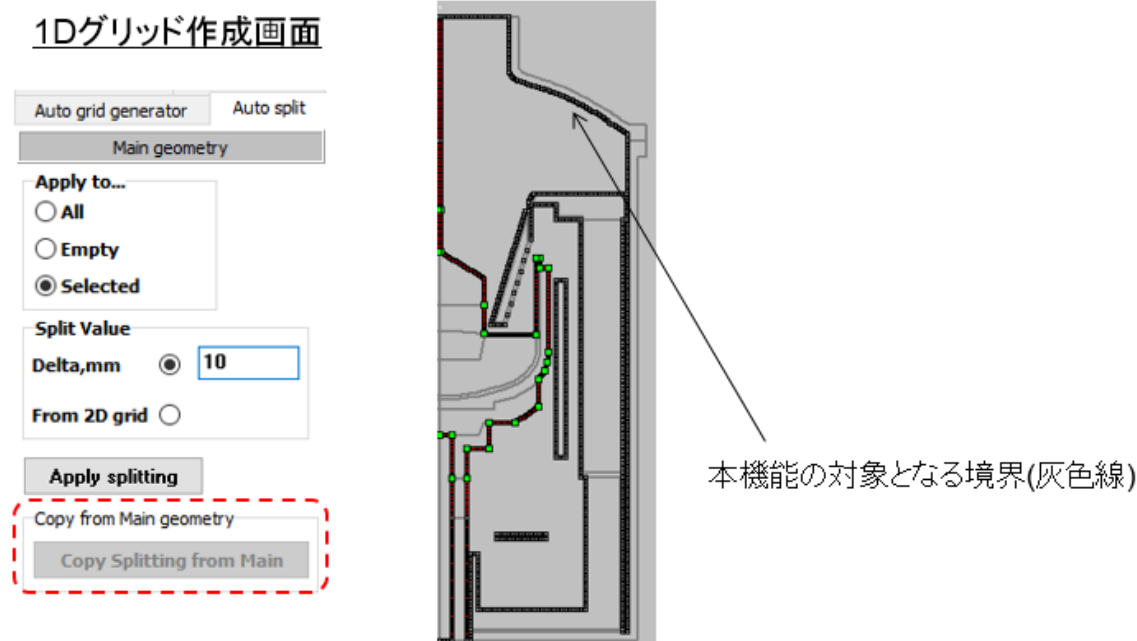


図 2. 1D グリッド作成画面

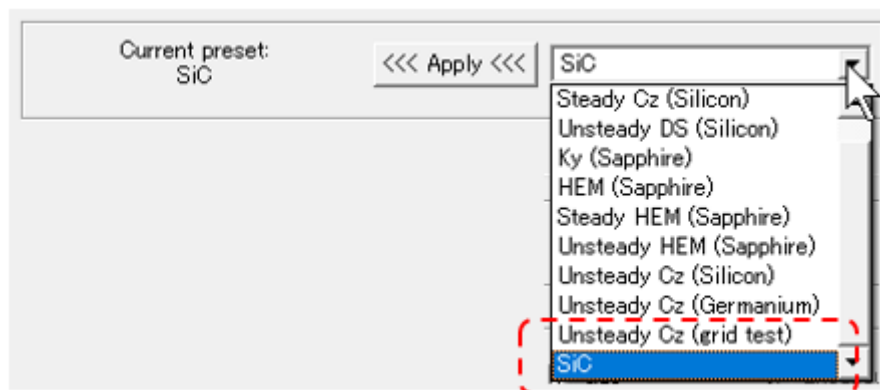


図 3. Preset の設定画面

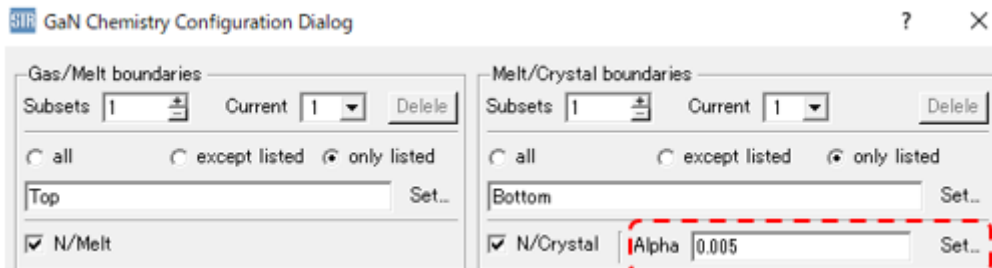


図 4. Chemical Model(GaN)の付着係数(Alpha)の設定画面

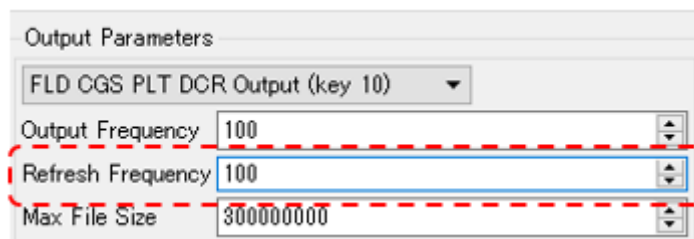


図 5. Flow Module におけるデータ集計周期設定画面

DCR_Aver_GUI.exe
 2018/05/25 14:33
 204 KB

DCR Averaging Tool画面

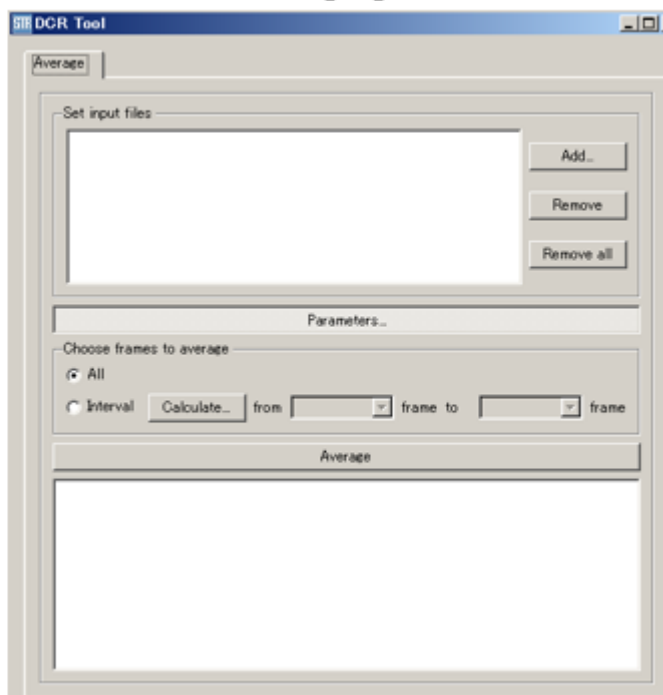


図 6. DCR Averaging Tool